

# 持続可能な社会を目指して「世界の環境活動を知ろう」Part2



主催 宇都宮市環境学習センター指定管理者  
特定非営利活動法人うつのみや環境行動フォーラム  
後援 宇都宮市 SDGs 人づくりプラットフォーム

SDGs（持続可能な開発目標）は、すべての人にとってより良い世界をつくるため、世界の国々の政府が市民とともに編み出した17の重要な目標です。環境、社会、経済の各分野における目標を、パートナーシップを通して、同時に達成させていくとはどのようなことでしょうか？ 海外ゲストの報告を聞き、自由に意見交換し、私たちにできることを考えてみませんか。

講師に、スウェーデンから宇都宮大学にいられている2名の研究者を迎えての、楽しい意見交換会です。講義は英語で、通訳が入ります。どうぞお気軽にご参加ください。

日時： 2021年10月30日（土）10:00~12:00

会場： 宇都宮市環境学習センター（管理棟大会議室）

募集： 40名

参加費：無料



ビルの壁面を緑化

## 内容：講義

- 1) イントロダクション～脱炭素社会とSDGs〔10分〕  
宇都宮大学国際学部 教授 高橋若菜氏（フォーラム理事長）
- 2) 街の中に自然を取り戻す：ネイチャーベース・ソリューション（NbS）への市民参加〔35分〕  
スウェーデン ルンド大学 講師（環境学）Bernadett Kiss 先生
- 3) 森林の歴史と林産物を考える〔35分〕  
スウェーデン 農業科学大学 研究員（農学）Carl Salk 先生

## 懇談

- 4) 意見交換会〔20分〕  
参加者の皆さんの積極的な発言をお待ちしています。もちろん日本語でOKです。

申込み方法： **電話(下記番号)による。**

電話受付開始は9月8日（水）午前9時からです。

（登録は先着順とし、定員になり次第締め切ります。）

問合せ/ 宇都宮市環境学習センター内

申込み先： うつのみや環境行動フォーラム

028-655-6030

事務局長 赤石澤亮 / 三宅徹治



SDGs のウェディングケーキ

## 1) イントロダクション～脱炭素社会とSDGs〔10分〕

宇都宮大学国際学部 教授 高橋若菜 氏（フォーラム理事長）



IPCCの第6次評価報告書が公表され、人間の活動により気候危機が加速していることが、科学的にも証明されました。二酸化炭素を出さない社会（＝脱炭素社会）にむけ、待ったなしの取り組みが世界で進んでいます。取り組みを進めるにあたって重視されているのは、環境・社会・経済の諸課題を同時に解決していくという、SDGsの考え方です。本講演会の導入として、SDGsの基本的な考え方を、ご紹介します。

## 2) 街の中に自然を取り戻す：ネイチャーベース・ソリューションへの市民参加〔35分〕

スウェーデン ルンド大学 講師（環境学）

Bernadett Kiss 先生（バーナデット・キッシュ先生）



気候変動や予期せぬ自然現象は、人類と環境に新たな難題をもたらしています。ネイチャーベース・ソリューション（NbS）は、短期的にも長期的にも、環境と社会の両方の問題に対処する機会となります。NbSを成功させ、広く普及させ、持続可能かつ民主的に実施するためには、人々をより広く巻き込み、より深いレベルで参加させることが重要です。本講演では、ヨーロッパと日本の都市緑化プロジェクトにおいて、市民やコミュニティがどのように関わっているのかをご紹介します。

## 2) 森林の歴史と林産物を考える〔35分〕

スウェーデン 農業科学大学 研究員（農学）

Carl Salk 先生（カール ソルク先生）



私たちは、林産物というと森から直接もたらされるものと考えがちです。木材、山菜、狩猟した鹿、野生の果物などが林産物であることは誰もが認めるところでしょう。しかし、私たちが利用している多くの製品は、以前、森林を切り開いて作られているかもしれません。私たちの消費が、遠く離れた国の森林に大きな影響を与えることもあるのです。本講演では、いくつかの国における森林の歴史をふりかえり、それが社会、経済、政治とどのように関連しているかをお話しします。



アマゾンのアグロフォレストリー